

# 門真のめざす教育と 取組の現状について

令和6年2月5日  
門真市教育委員会



# 門真のめざす教育とは

門真市のめざす子ども像  
将来の自立をめざして自分の生き方を見つける子ども



多様な人間関係の構築の視点

## 縦のつながり

多様な年齢の人 (異学年・大人など)  
との関わり

## 横のつながり

同学年・同級生・地域・保護者  
などとの関わり

時間軸の視点

## 将来の自分とのつながり

縦・横のつながりを積み重ねていく中で考える「今の自分」と「将来の自分」とのつながり

# 縦のつながり

**多様な年齢の人** (異学年・大人など)  
**との関わり**

(例) 年 長 ⇔ 1 年生  
3 年生 ⇔ 5 年生  
6 年生 ⇔ 中 1  
中 3 ⇔ 大 人



あんなん  
するんかあ!

あんな風  
になりたいなあ...

かっこいい  
なあ...

かっこいいところ  
見せよう!

困ってるみたいやし、  
助けてあげよう!

# 横のつながり

同学年・同級生・地域・  
保護者などとの関わり



子どもを見守る  
地域の大人たちとのつながり

地域の様々な大人  
とのつながり

クラスの友達  
とのつながり

同じ学年の友達  
とのつながり

保護者とのつながり

違う学校の友達  
とのつながり



横のつながり

# 縦・横のつながりの関係



地域の大人や中学生等は、  
縦のつながり？  
横のつながり？

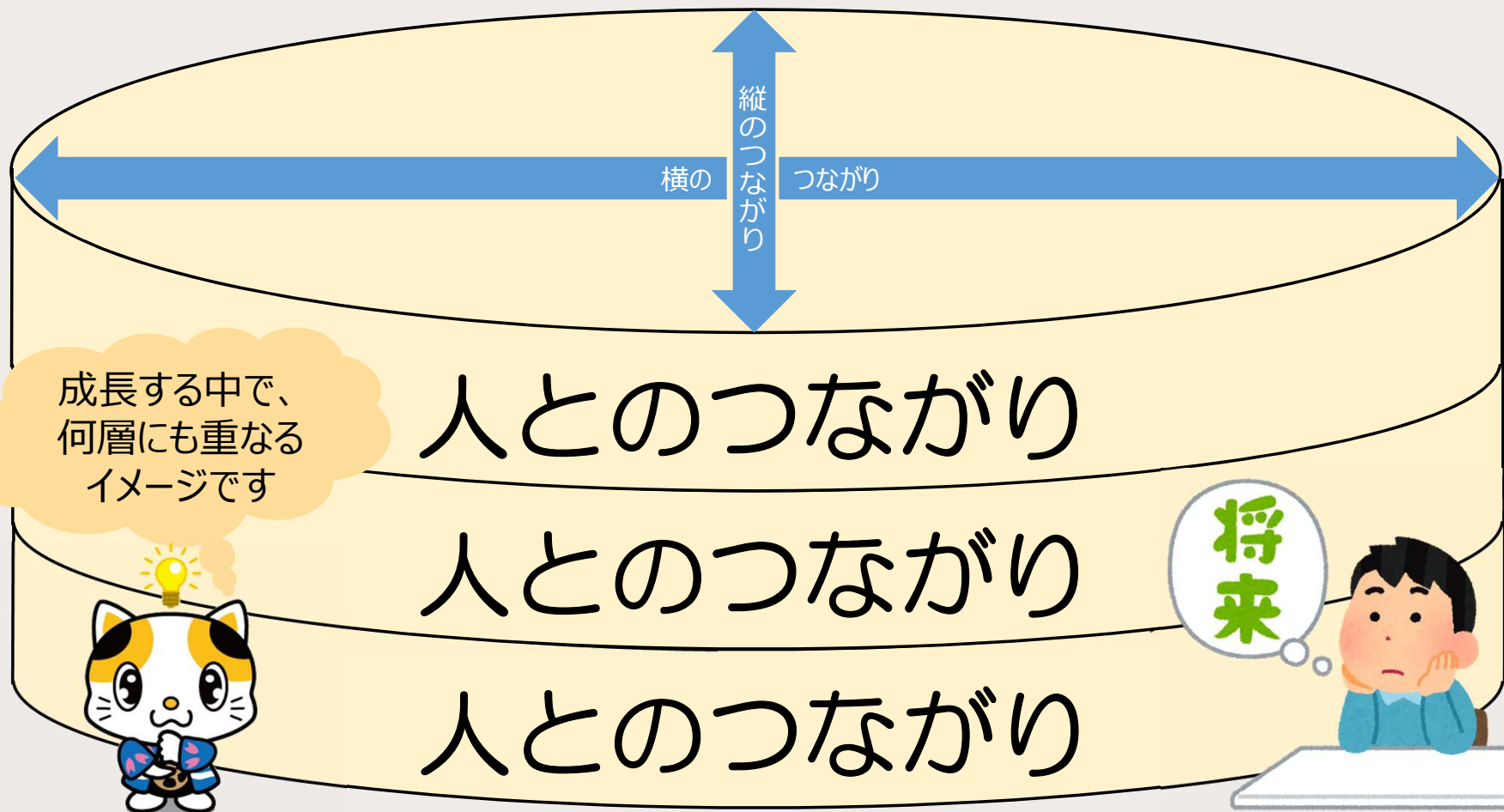


単純な線では表せない  
面のようなもの



# 将来の自分とのつながり

縦・横のつながりを積み重ねていく中で考える「今の自分」と「将来の自分」とのつながり




# 自立


人とのつながりの中で、自分の生き方を見つける  
門真のめざす教育

横の  縦の  
つながり


人とのつながり

横の  縦の  
つながり

人とのつながり

横の  縦の  
つながり

人とのつながり

横の  縦の  
つながり

人とのつながり

成長していく将来の自分とのつながり

# キャリア教育指針について

## 【キャリア教育指針】



## 【キャリア教育指針（概要版）】

### 門真市 キャリア教育指針（概要版）

【はじめに】 令和5年2月 門真市教育委員会

門真市では、「将来の自立をめざして自分の生き方を見つける子ども」をめざす子ども像に掲げ、様々な取組みを進めています。キャリア教育においては、小中9年間の連続した系統的な取組みの中で、このめざす子ども像の実現をめざしています。しかし、現状の課題として、めざす子ども像やつきたい力が意識しきれていない単発的な出前授業の実施など、教育活動全体で系統的にキャリア教育を実施することに課題があります。そこで、子どもたちに「つきたい力」やその「具体的な実践方法（モデルプラン）」を示し、子どもたちが将来の自立をめざして自分の生き方を見つけることができる授業実践や取組みを推進するため、この度、市内の教職員と協働でこの「門真市キャリア教育指針」を策定しました。今後も、この指針がより活用されるものになるよう、アップデートを重ねていきます。

【門真市版キャリア教育】  
門真めざす子ども像や各中学校区のめざす子ども像の実現に向け、門真市教育委員会では、門真市教育振興基本計画2021（令和3年2月）において、基本目標として「**チャレンジする力、生き抜く力、つながる力**」を掲げています。この3つの力を「**門真市版キャリア教育でつきたい力**」として設定し、そこに「門真めざす教育」で大切にしている「**3つの人とのつながり（縦のつながり、横のつながり、将来の自分とのつながり）**」の視点を入れたものが「**門真市版キャリア教育**」です。これらを行事や総合等のいわゆる「中心取組み」だけでなく、各教科の普段の授業でもこの「門真市版キャリア教育」の視点を意識し、かつ系統的に指導することで、将来の自立に向けた基礎的・汎用的能力を系統的に連続した学びの中で育てていきます。



<「門真市版キャリア教育」でつきたい力>（例）   = 門真市版キャリア教育

チャレンジする力	課題解決能力、計画性・見通しをもって目標に取り組み、主体的に目標に取り組み、役割を果たす、個性を生かす、情報を収集し、整理・分析する力、苦手なことや困難なことにも向き合う、前向きに考える、粘り強さ、立ち直る力（レジリエンス）、新しいことに挑戦する、新たな疑問を見つける（課題発見）、新しいことを生み出す（創意工夫）等
生き抜く力	将来の夢や目標を持つ、職業や働き方について知る、進路選択、将来の夢や目標のかなえ方を考える、自分自身を知る、学ぶこと・働くことの意義や役割の理解、自己選択・自己決定 等
つながる力	相手の話を聞く、相手の話を理解する、相手の話や気持ちや意見を尊重する、相手の個性を理解する、場に応じた適切な会話ができる、ストレスマネジメント、困っているときや悩んでいるときに相談できる、他者に働きかける、コミュニケーション能力、リーダーシップ、チームワーク 等

## 【目的】

門真市として、子どもたちに「つきたい力」と「その具体的な実践方法（モデルプラン）」を示し、各学校で、「将来の自立をめざして、自分の生き方を見つけること」ができる授業実践や取組を市全体で推進していくため。

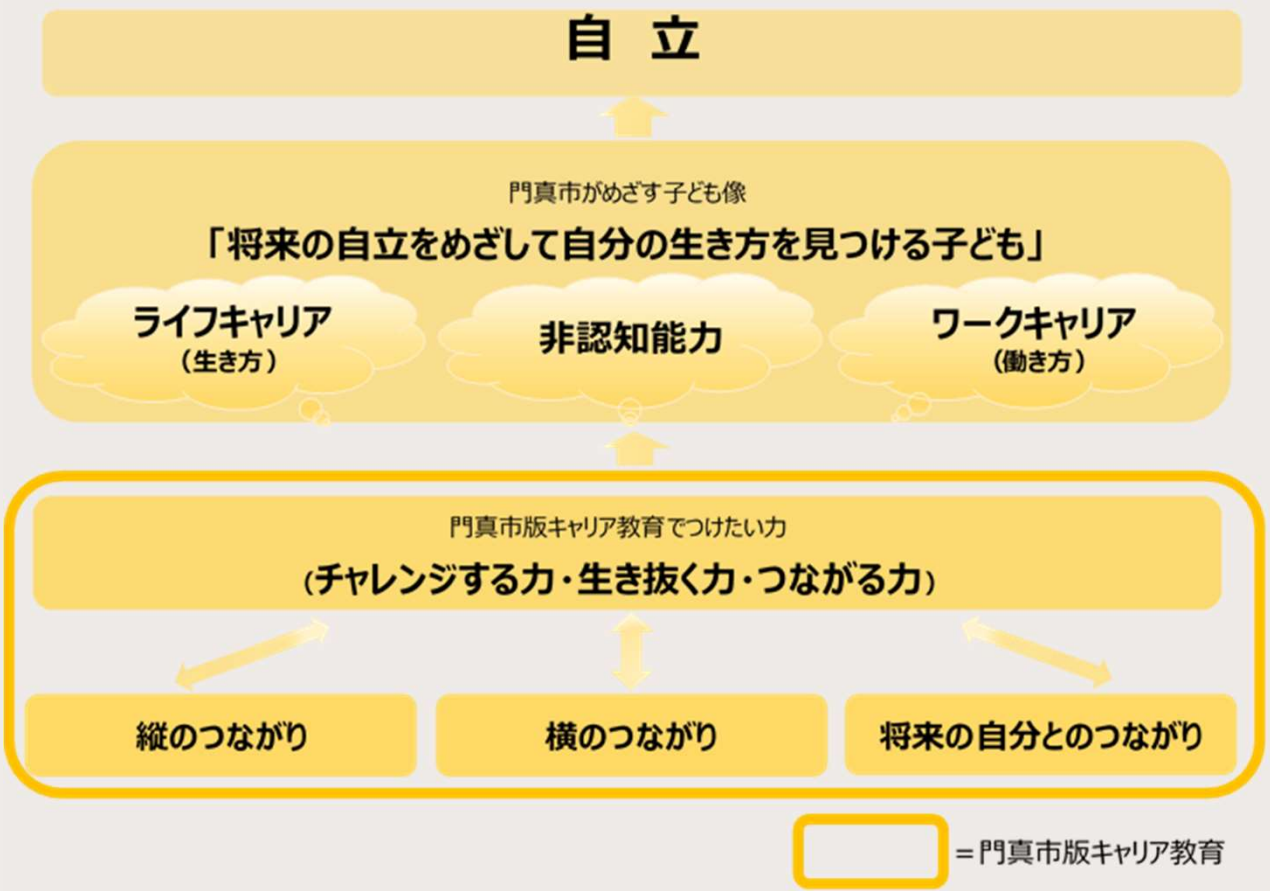
## 【指針の活用に向けた、担当者会のこれまでの取組み】

- 令和3年7月 ・指針を作成を開始
- 令和3年10月 ・門真市版キャリア教育とは  
・各校取組の情報共有  
・モデルプランの作成
- 令和3年12月 ・指針 概要の確認  
・モデルプラン加筆・修正
- 令和4年5月 ・指針の確認  
・キャリア・パスポート実態把握
- 令和4年7月 ・指針の最終確認  
・キャリア・パスポートについて交流
- 令和5年2月 ・キャリア教育指針完成



# キャリア教育指針について


## 門真市版キャリア教育





### <門真市におけるキャリア教育の成果と課題>


門真市では、平成 28 年に「中学校区キャリア教育全体指導計画」を作成し、各中学校区それぞれで、あらゆる教育活動のもととなる「めざす子ども像」を設定しました。そして、その実現に向けて、各学校で子どもの実態や課題に応じた優れたキャリア教育の取り組みを進めています。しかし、一方で、校区のめざす子ども像の実現を意識した「中心取り組み」が系統的に実施できていないことや、優れた取り組み事例があっても情報共有が小・小中間で十分にできていないこと、キャリア教育を通して子どもたちに「つきたい力」がついたのかを把握するなど、検証が十分にできておらず、取り組みの改善につなげることができていない等の課題が見られます。また、令和 2 年度より活用が始まった「キャリア・パスポート」についても、より一層の有効活用とともに校区としてのつきたい力を意識した様式への改善等が課題となっています。これらの課題を解決し、将来の「自立」に向け、自分の生き方を考える子どもに育てるため、中心取り組みや各教科でのキャリア教育を大切に「門真市版キャリア教育」を推進し、上記の課題の改善を図ります。


### <先生たちの声>


- 


キャリア教育といっても、何をすれば良いかわかりません。
- 


単発の取り組みに終始しがちで、PDCA サイクルに基づいてキャリア教育を実施することができていません。
- 


小・中連携や小・小連携をする中で、系統性・一貫性を持たせることが難しいです。
- 

学校（教職員）のキャリア教育に関する意識が統一できていません。
- 

企画や教材研究等を行う時間がなく、具体的な取り組み事例や指導方法など、参考にできる情報も少ない気がします。
- 

指針を出しても、校区の取り組みに反映しなければもったいない。指針とあわせて、中学校区でキャリア教育について、もっと話し合う機会が必要だと思います。
- 

キャリア・パスポートをうまく日々の授業と関連させて活用できていない。どう使えばよいのでしょうか。
- 

中心取り組みが校区の小学校でバラバラな気がする。中学校としては、指導がしやすくなるよう小・小で中心取り組みをそろえてもらうなど、今一度、校区としてつきたい力を意識し、キャリア教育を「校区で」実践していきたい。
- 

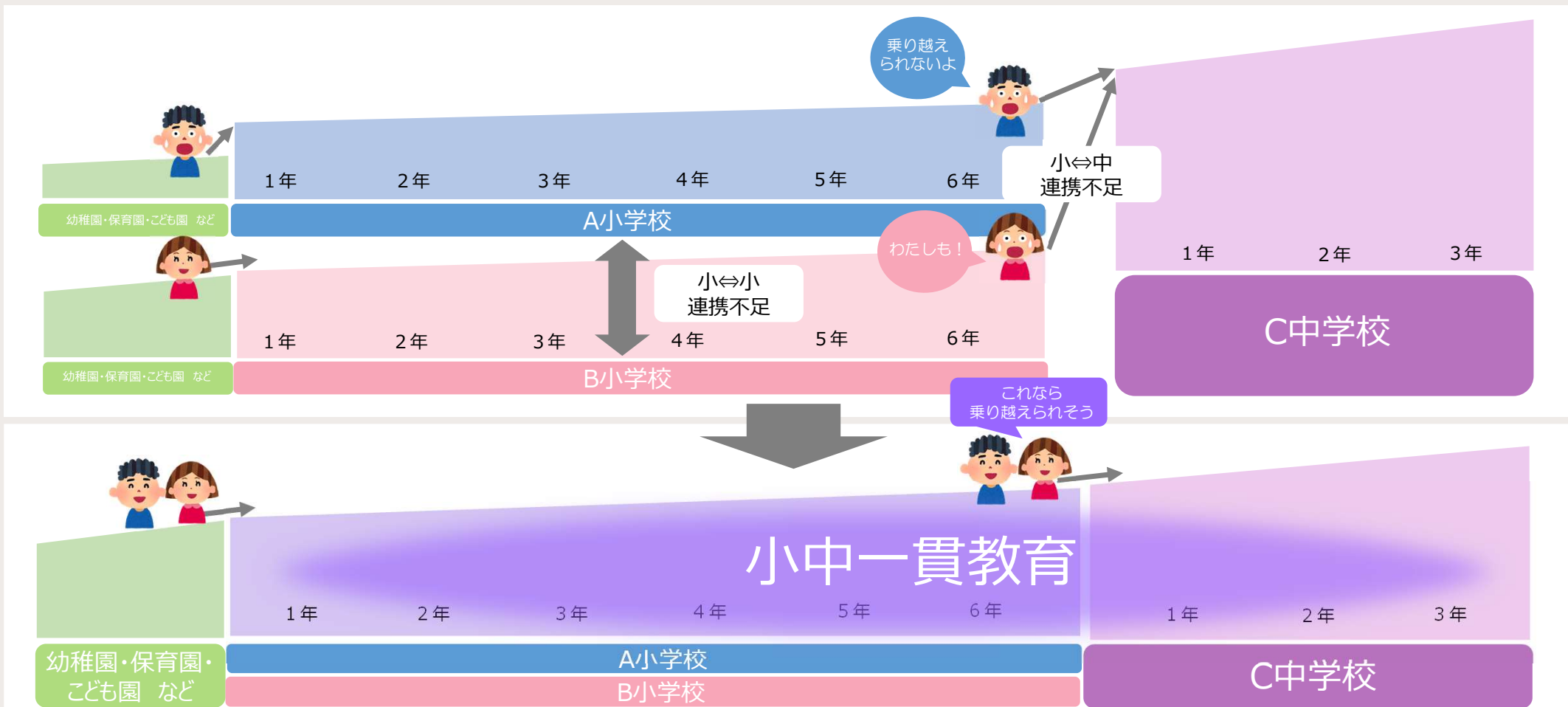
進路指導＝キャリア教育と思っている先生中にはまだおられる。進路指導も含め、教育活動全体で、系統的に基礎的・汎用的能力をつけていくことが必要。





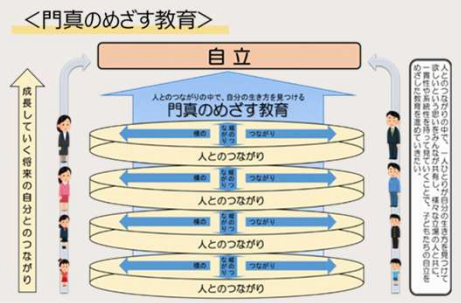
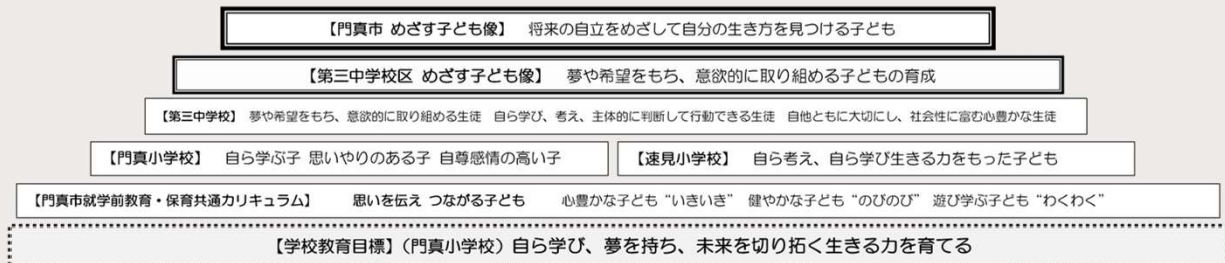
# キャリア教育と小中一貫教育

キャリア教育で育成する力は、各学年、各学校で完結するものではなく、生涯にわたって発達するものです。  
そのため、キャリア教育を系統的に実践する上では、前後の学校間での連携（小中一貫教育）が重要となります。



# キャリア教育全体指導計画について

## 中学校区キャリア教育全体指導計画（例）



つきたい力	小学校			中学校
	就学前～低学年	中学年	高学年～中学校1年生	中学校2年生～中学校3年生
チャレンジする力	<p>〈重点的につきたい力〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>興味のあることに積極的に取り組む。</li> <li>分からないことは友達に聞いたり、調べたりする。</li> </ul> <p>〈具体的な取組〉</p> <p>【生活】(小1)「単元名」 「生活」(小2)「うごくうごく わたしのおもちゃ」(9月)</p>	<p>〈重点的につきたい力〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>好きでないことや苦手なことも取り組む。</li> <li>分からないことなどがあるときは、地域や保護者、本、インターネットなどを活用し、調べようとする。</li> </ul> <p>〈具体的な取組〉</p> <p>【社会】【総合】(小3)「わたしたちの町 かどま」(通年) 【社会】(小3)「はたらく人とわたしたちのくらし」(2学期) 【総合】(小4)「単元名」 【道徳】(小3)「ほくらは小さなかにはかせ」(10月)</p>	<p>〈重点的につきたい力〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>失敗してもあきらめず、困難なことにも挑戦する。</li> <li>地域や保護者・本・インターネットなどから情報を収集し、自分が納得できる答えをみつける。</li> </ul> <p>〈具体的な取組〉</p> <p>【総合】(小5)「単元名」 【総合】(小6)「仕事」(2学期) 【総合】(中1)「大字体験」(7月) 【道徳】(中1)「どうせ無理」をなくしたい。(6月)</p>	<p>〈重点的につきたい力〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>答えの出ない課題など、困難なことにも挑戦する。</li> <li>情報収集したものを整理、分析し他者も納得できる答えをみつける。</li> </ul> <p>〈具体的な取組〉</p> <p>【社会】「地域の在り方」(3学期) 【総合】(中2)「SDGs」(通年) 【総合】(中3)「単元名」</p>
生き抜く力	<p>〈重点的につきたい力〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>将来の夢や目標を持つ。</li> <li>自分で決める、自分で選ぶ。</li> </ul> <p>〈具体的な取組〉</p> <p>【特活】(小1・2)「キャリア・パスポート」(各学期) 【特活】(小1)「単元名」 【特活】(小2)「単元名」 【道徳】(小2)「おりがみ名人」(2月)</p>	<p>〈重点的につきたい力〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今の自分のできることを考え、計画する。</li> <li>自分の考えを持つ。</li> </ul> <p>〈具体的な取組〉</p> <p>【特活】(小3・4)「キャリア・パスポート」(各学期) 【特活】(小3)「単元名」 【特活】(小4)「単元名」 【道徳】(小3)「世界一美しい体そうをめざして」(9月) 【道徳】(小4)「とべ! ペットボトルロケット」(適宜)</p>	<p>〈重点的につきたい力〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>将来の夢や目標を叶えるために自分に必要な力は何か考える。</li> <li>いくつかの情報や他の意見などを客観的に捉えたと上で、自分の意見を持つ。</li> </ul> <p>〈具体的な取組〉</p> <p>【特活】(小5・6・中1)「キャリア・パスポート」(各学期) 【国語】(小6)「今、わたしは ほくは」(2月) 【総合】(小5)「単元名」 【総合】(中1)「大字体験」(7月) 【道徳】(小6)「夢に向かって」(5月)、「虚実和上」(9月) 【道徳】(中1)「幸せな仕事って」(12月)</p>	<p>〈重点的につきたい力〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>将来の夢や目標を改めて考え、進路につなげる。</li> <li>多様な進路の中から自分に適した進路とは何かを考え、選択する。</li> </ul> <p>〈具体的な取組〉</p> <p>【特活】(中2・中3)「キャリア・パスポート」(各学期) 【総合】(中2)「職場体験」(2学期) 【総合】(中2)「高校体験」(0月) 【道徳】(中3)「片足のアルペンスキーヤー・三澤拓」(1月)</p>
つながる力	<p>〈重点的につきたい力〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>友達と一緒に取り組む。友達と仲良くする。</li> <li>自分の気持ちを伝える。自分の意見を伝える。</li> </ul> <p>〈具体的な取組〉</p> <p>【特活】(小1)「1・6交流」(通年) 【国語】(小1)「わけを はなそう」(6月) 【国語】(小2)「単元名」 【生活】(小2)「もっと なかよし まちたんけん」(10月) 【道徳】(小1)「かぼちゃの つる」(6月) 【道徳】(小2)「なかよしで いたい」(適宜) 【運動会】(小1・2)</p>	<p>〈重点的につきたい力〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>グループやクラス・学年などで協力して活動や課題解決に取り組む。</li> <li>友達の話を聞いた上で自分の意見や思いを伝える。</li> </ul> <p>〈具体的な取組〉</p> <p>【社会】(小3)「はたらく人とわたしたちのくらし」(2学期) 【特活】(小3)「単元名」 【特活】(小4)「単元名」 【道徳】(小3)「ドンマイ! ドンマイ!」(4月) 【道徳】(小4)「自らが」(4月) 【運動会】(小3・4)</p>	<p>〈重点的につきたい力〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域や保護者・先輩などの周りの力をうまく借りながら、課題解決に向けて協働する。</li> <li>相手の意見や思いを理解した上で自分の意見や思いを伝える。</li> </ul> <p>〈具体的な取組〉</p> <p>【国語】(小5)「みんなが通しやすい町へ」(6月) 【特活】(小6)「1・6交流」(通年) 【総合】(小5)「単元名」 【総合】(小6)「仕事」(2学期) 【総合】(中1)「単元名」 【道徳】(小5)「みんなの劇」(6月)、「ドッチボールを百回楽しくする方法」(9月)、「ミレーとルソー」(2月) 【運動会】(小5・6)、【体育祭】(中1)</p>	<p>〈重点的につきたい力〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域や保護者・先輩などの周りの力をうまく借りながら、課題解決に向けて協働する。</li> <li>相手の意見を尊重し、自分の意見や思いを工夫しながら伝える。</li> </ul> <p>〈具体的な取組〉</p> <p>【社会】「地域の在り方」(3学期) 【総合】(中2)「SDGs」(通年) 【総合】(中3)「単元名」 【道徳】(中2)「まるごと好きです」(4月)、「たすくとボンボン」(9月) 【道徳】(中3)「フットライト」(9月) 【体育祭】(中2・3)</p>
取組の評価・検証方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャリア・パスポート(各学期)</li> <li>各教科等での取組の状況やふりかえり(適宜)</li> <li>行事のふりかえり(行事毎)</li> <li>学校アンケート(アンケート毎)</li> <li>学校アンケート(アンケート毎)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャリア・パスポート(各学期)</li> <li>各教科等での取組の状況やふりかえり(適宜)</li> <li>行事のふりかえり(行事毎)</li> <li>学校アンケート(アンケート毎)</li> <li>各種学力テスト質問紙</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャリア・パスポート(各学期)</li> <li>各教科等での取組の状況やふりかえり(適宜)</li> <li>行事のふりかえり(行事毎)</li> <li>学校アンケート(アンケート毎)</li> <li>各種学力テスト質問紙</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャリア・パスポート(各学期)</li> <li>各教科等での取組の状況やふりかえり(適宜)</li> <li>行事のふりかえり(行事毎)</li> <li>学校アンケート(アンケート毎)</li> <li>各種学力テスト質問紙</li> </ul>

門真市版キャリア教育でつきたい力	具体例
チャレンジする力	課題解決能力、計画性・見通しをもって目標に取り組む、主体的に目標に取り組む、役割を果たす、個性を生かす、情報を収集し、整理・分析する力、苦手なことや困難なことにも向き合う、前向きに考える、粘り強さ、立ち直る力(レジリエンス)、新しいことに挑戦する、新たな疑問を見つける(課題発見)、新しいことを生み出す(創意工夫) など
生き抜く力	将来の夢や目標を持つ、職業や働き方について知る、進路選択、将来の夢や目標の具体的な考え方を考える、自分自身を知る、学ぶこと・働くことの意義や役割の理解、自己選択・自己決定 など
つながる力	相手の話を聞く、相手の話を理解する、相手の話や気持ちや意見を尊重する、相手の個性を理解する、場に応じた適切な会話ができる、ストレスマネジメント、困っているときや悩んでいるときに相談できる、他者に働きかける、コミュニケーション能力、リーダーシップ、チームワーク など